

# 博物館で 再発見!

## ～久留倍の村から～

今から約2,000年前の人々の暮らしはどのようなものだったのでしょうか。

博物館常設展「時空街道」には、弥生時代後期の竪穴住居が原寸大で再現されています。家の中心には炉があり、その周りで家族が食事をしたり、寝たりしていました。

今から見ると貧しい暮らしのように見えますが、弥生時代以前と比

リニューアルした博物館・プラネタリウムで、私たちのまちや、私たち自身の未来について考え、このまちや自分自身を再発見する旅にかけましょう。

べると、先進的な暮らしの形がここにはあります。

人類が誕生してから数百万年の間、人々は火を使うことを覚え、道具を作り、暮らしを便利にしてきました。そして竪穴住居での暮らしに至ったのです。家の中心で火を燃やし、煙が漂う生活は、今から100年ほど前まで、長きにわたって営まれていたのです。

弥生時代の人々の平均的な寿命は30歳代といわれ、現代人と比べてとても短命です。健康や長寿を手に入れるために、人々は何世代にもわた

って経験を積み重ねてきました。

現在の私たちの便利で豊かな暮らしには、長い時間と、たくさんの人々の経験が生かされているのです。



時空街道「久留倍の村」

問い合わせ先

博物館

(☎355-2700 FAX355-2704)

# 未来を拓く 子育て支援

## ～生後4カ月までの赤ちゃんのご家庭を訪問しています～

市では、健やかな赤ちゃんの成長を願って、おおむね生後4カ月までの赤ちゃんのいる全ての家庭を訪問する「こんにちは赤ちゃん訪問」事業を行っています。

### ❖こんにちは赤ちゃん訪問とは？

市の発行した身分証明書を携行した「こんにちは赤ちゃん訪問員」が、ご家庭を訪問します。

赤ちゃんとの生活を応援するため、

妊娠から出産、乳幼児、青少年に至るまでの、子育てに関する情報や支援について紹介します。

育児上の悩みや不安などをお聴きし、子育て支援に関する情報などを紹介しています。

### ❖保健師・助産師などによる訪問

このほか、「初めての出産で授乳や育児の方法が分からない」、「小さく生まれて体重の増加が心配」、「産前産後のお母さんの健康管理や生活の仕方が分からない」、などの不安や心配のある家庭へは、保健師や助産師などが訪問しています。

### ❖その他の母子保健サービス

赤ちゃんとの外出ができるようになったら、毎月、総合会館で実施している「育児相談」もご利用くださ

い。保健師、助産師、管理栄養士、歯科衛生士が、個別に相談をお受けします。特別な相談がなくても、身長・体重測定だけでもご利用いただけます。

育児相談の実施日は、毎月の広報よっかいち下旬号「保健だより」、またはホームページでもお知らせしています。



問い合わせ先

こども保健福祉課 母子保健係

(☎354-8187 FAX354-8061)

有料広告掲載欄

## 大阪・京都・奈良⇄四日市

乗車地/近鉄四日市、生桑(駐車場有)

大阪・京都

片道2,550円 往復4,100円(小児半額)

奈良

片道2,000円(小児半額、往復割引なし)

要予約059-229-5555(9:00~18:00)

■お問い合わせ

Mie Kotsu Group

三重交通株式会社 四日市営業所 ☎(059)323-0808

三重交通

検索

# 高速バスって、便利でお得!

## 四日市⇄中部国際空港

毎日10往復

乗車地/新正(駐車場有)、近鉄四日市、

都ホテル、生桑(駐車場有)、東芝、垂坂(駐車場有)

片道1,500円(小児半額)



本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。